

《令和6年度 会計課 組織目標》

様式2

◆目標管理者

会計管理者 福西 弘充

◆部局の役割・目標像

会計規則等に基づく適正な会計処理審査と公金の安全かつ確実な管理および運用に努めます。

- ◆効率的かつ正確な会計事務に努め、適正な会計処理の審査と迅速な支払い手続きを行います。
- ◆市民の共有財産である公金を適正に管理・運用します。
 - ・必要な資金の状況を的確に把握し、確実な資金運用を行います。
 - ・運用可能な資金を定期預金等の安全かつ確実に、有利な方法で運用します。

◆職員数および当初予算規模

所属	職員数(人)				当初予算規模(千円)		
	正規	再任用	会計年度	合計	歳出 (職員費を除く)	特定財源	一般財源
経営層(部長、副部長)	1			1			0
会計課	4	0	1	5	56,662	0	56,662
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
合計	5	0	1	6	56,662	0	56,662

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)		2. 重点目標		3. 目標達成のための取組と成果目標		総合計画上の位置づけ	R6 主な事業
1	・各種施策における収支計画の把握と注視に努め、安定的な資金運用を行う必要があります。 ・令和6年3月に日本銀行がマイナス金利政策の解除を決定したことから、今後、各種預金等における金利の上昇が期待できる状況にあります。	①	今後の景気情勢やマイナス金利政策解除後の金融動向等に注視しながら、安全かつ確実に、有利な方法での資金運用に努めます。	①	【取組】 社会経済情勢を注視しながら、適切で確実な資金運用を行うとともに、預金等にて運用可能な資金の把握と、各金融機関における金利等の情報収集や分析等を行います。	分野:行財政マネジメント 基本方針:市民から信頼される市政運営 施策:健全な財政運営の維持	
					【成果目標】 金融機関との金利交渉と預金の安全性を確認した上で、利息収入がより多く得られるための資金運用を行います。		